

遺言書

第1条 遺言者は、遺言者名義の次の預貯金を、妻 福岡花子（○年○月○日生）に相続させる。

1 銀行口座 A 普通 ○○支店 口座番号○○○○○

第2条 遺言者は、遺言者名義の次の預貯金を、長女 福岡一子（○年○月○日生）に相続させる。

1 銀行口座 B 普通 ○○支店 口座番号○○○○○

第3条 遺言者は、遺言者名義の次の不動産を、前記 妻 福岡花子に相続させる。

1 建物

所 在 ○○市○○町○丁目○○番地

家屋番号 ○○番○○

種 類 ○○

構 造 ○○

床面積 ○階○○平方メートル

○階○○平方メートル

※不動産 A について、登記事項証明書等を確認して記載してください

第4条 遺言者は、遺言者名義の次の不動産を、前記 長女 福岡一子に相続させる。

1 土地

所 在 ○○市○○町○丁目

地 番 ○○番○

地 目 ○○

地 積 ○○平方メートル

※不動産 B について、登記事項証明書等を確認して記載してください

第5条 遺言者は、遺言者名義の次の金融資産を、長男 福岡一郎（○年○月○日生）に相続させる。

1 金融資産 A○○株式会社 普通株式 ○○株 保護預かり先：○○証券○○支店 口座番号○○○○○（記入例）

※対象となる財産を特定するために金融機関名・支店名・口座番号・銘柄・種類・数量等を記載してください。

第 6 条 遺言者は、遺言者の有する現金、その他本遺言に記載のない一切の財産を前記 妻 福岡花子に相続させる。

第 7 条 遺言者は、遺言者及び祖先の祭祀を主宰すべき者として、 前記 長男 福岡一郎を指定する。

付言事項

私は、素晴らしい妻と子どもたちに恵まれ、とても幸せな人生でした。今後とも家族で互いに助け合って、仲良く幸せな人生を送ってください。子どもたちには、母さんの面倒をよろしく頼みます。くれぐれも体には気をつけて。これが私の最後のお願いです。

○年○月○日

住所 ○県○市○町○丁目○番○号

遺言者 福岡太郎 印